

県立明石公園の魅力向上に向けた取組について

明石公園については、兵庫県が設置した県立都市公園のあり方検討会明石公園部会に市長が委員として参加するなど、明石公園がより一層、利用者目線に立った魅力あふれる公共空間となるよう県と連携し、取組を進めているところです。

については、明石公園部会での検討結果並びに旧市立図書館の撤去及び当跡地の利活用に向けた今後の取組について報告します。

1 明石公園部会について

明石公園の「自然環境保全」「活性化」について検討を行うため、2022年6月に設置され、利用者や自治体、有識者など幅広い関係者の意見を聴きながら、2023年12月まで14回開催され、取りまとめが行われました。

(1) 主な検討結果

① 自然環境保全（樹木管理等）

- ・石垣や櫓などの史跡だけではなく、公園内の樹木も明石公園の価値を高める資源と捉え、基本的には剪定で対応する。
- ・剪定によって対応することが不可能な場合は、関係者との合意形成を行った上で、伐採を行う。

② 活性化

- ・既存活動の継続とさらなる発展を目指す。
- ・新たな主体(利用者、市民、民間事業者等)の参画や新たな手法を取り入れる。
- ・公園の管理運営やルール等について協議する場として「管理運営協議会」や誰もが自由に談義する「みんなの未来ミーティング」を設置する(2023年12月に第1回「明石公園みんなの未来ミーティング」開催)。

③ その他

- ・第一野球場は、長寿命化改修等を実施する。
- ・陸上競技場は、第3種公認陸上競技場として必要なトラック舗装の改修工事を実施し、スタンドの撤去及び必要な施設の更新について今後検討を行う。

(2) シンポジウムの開催

- ・明石公園部会での検討結果の報告及び振返りのため、3月20日にシンポジウムが開催される予定です。

※明石公園部会において取りまとめがなされ、今後、本市も参画する管理運営協議会等が設置されることから、2022年4月に本市が設置した「明石公園に関するプロジェクトチーム」については、協議会等での協議テーマ・内容に応じて、適宜活動を行う予定です。

2 旧市立図書館跡地の利活用について

(1) 現状

- ・県の設置許可期限を過ぎて残存している旧市立図書館について、2023年12月に県に撤去工程等に関する協議、調整を依頼し、現在、利活用案・スケジュール等の検討を進めています。

(2) 今後のスケジュール

時期	内容
2024年3月	旧市立図書館跡地利活用計画策定業務委託に係る予算提案
2024年度上期	ワークショップ等の実施、 利活用計画(案)作成、利活用計画策定・決定
2024年度下期	利活用計画に基づき旧市立図書館の撤去・新施設の建設設計業者選定、発注
2025年度上期	撤去・建設設計着手（順次）
2025年度下期	撤去・建設工事着手（順次）
2026年度～ 2027年度	工事完了・新施設供用開始

※市民参画手続については、ワークショップだけでなく、管理運営協議会及びみんなの未来ミーティングへの説明・相談、SNS・ホームページ・現地看板などを利用した情報発信、公園利用者等への意見聴取など幅広く実施する予定です。